

ゲノム
編集食品

どうなっているの?

日本の「食」

～みんなで学び考えよう～

2019年に日本政府は、ゲノム編集生物を規制せず表示も不要で流通出来ると決めました。現在ではゲノム編集食品としてトマト、マダイ、トラフグ、ヒラメが販売されています。そのほか流通してはいないものの、トウモロコシ、ジャガイモ、ティラピアの届出が消費者庁等によって次々と受理されています。日本は世界でもっともゲノム編集食品が出回っている国といっても過言ではないかもしれません。

一方で、ゲノム編集食品として表示が義務付けされていないので、消費者庁による「令和6年度食品表示に関する消費者意向調査」でも、ゲノム編集食品を知っていると答えた人は1割にも満たないことが明らかになりました。今回はゲノム編集食品はじめ、「食」に関わることを、一緒に学びませんか？皆さんのご参加をお待ちしています。

参加費無料



講師

いん やく とも や
印鑰 智哉さん

～プロフィール～

OKシードプロジェクト事務局長。
共著で『命を守る食卓』(宝島社2024)などを執筆。

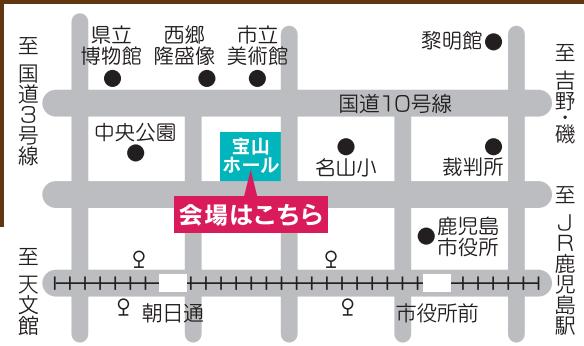
2025
12月10日水
10:30~12:30

会場 **宝山ホール**（鹿児島県文化センター）
3階第6会議室 （鹿児島市山下町5-3）

会場参加（定員 90人）
オンライン参加（定員 100人）

※通信費はご負担ください～Wi-Fi環境を推奨します

- 右記二次元コードまたはお電話でお申し込みください。
- 会場参加のお申し込みは、先着順とさせていただきます。



*最寄りの市電「朝日通」・バス停「金生町・市役所前」
*駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください。

申込締切

2025年11月28日(金)

※オンライン参加の方は、参加URL、資料（データ）は、前日までにお送りします。

●主催

鹿児島県消費者団体連絡会

構成団体：鹿児島大学生協、鹿児島医療生協、グリーンコープかごしま生協、
新日本婦人の会鹿児島県本部、生協コープかごしま、
福祉生活協同組合むぎのめ、鹿児島県生活協同組合連合会

お問い合わせ・お申し込み

鹿児島県生活協同組合連合会

電話 099-286-1104